

# ウサギのばあい



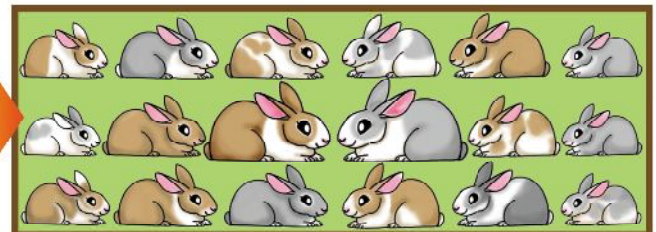
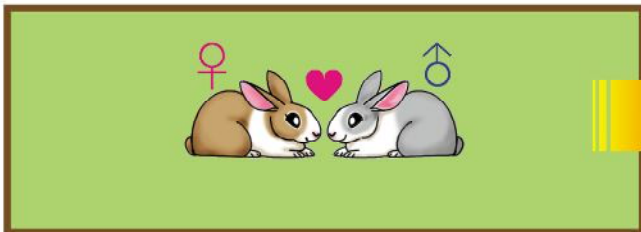
野生のウサギ（アナウサギ）は、いつも捕食者に狙われています。ですから、たくさん子どもを産んでどんどん増えるようになっていきます。



ウサギには決まった繁殖期はなく、一年中いつでも交尾・出産できます。妊娠期間はわずか**1ヶ月**。しかも、出産した日に交尾して、続けて繁殖できますから、最大で年**6回**出産できます。

**1回**の出産で**4～8匹**の子ウサギを産み、生まれた子ウサギは、生後**4ヶ月**くらいで子ウサギを産めるようになります。

オスとメスのウサギをいっしょにしておくと、あっという間にどんどん数が増えてしまいます。



過密な環境は、ケンカや病気を誘発し、ウサギに大きなストレスを与えます。また、妊娠・出産の繰り返しは、母ウサギの体に大きな負担になります。



生まれたての子ウサギは、赤はだかで目も開いていません。母ウサギは一日に**1～2回**、乳をやりにも巣に戻るだけで、あとは放りっぱなしです。

過密な環境に生まれた子ウサギは、ほかのオトナのウサギに巣をけちらかされ、踏まれ・・・短い一生を終えることになります。

それでもウサギは本能に従って、交尾し、子ウサギを産み続けます。

限られた空間に閉じ込めて、無制限に繁殖させることは、決してウサギにとって、よい状態ではありません。

